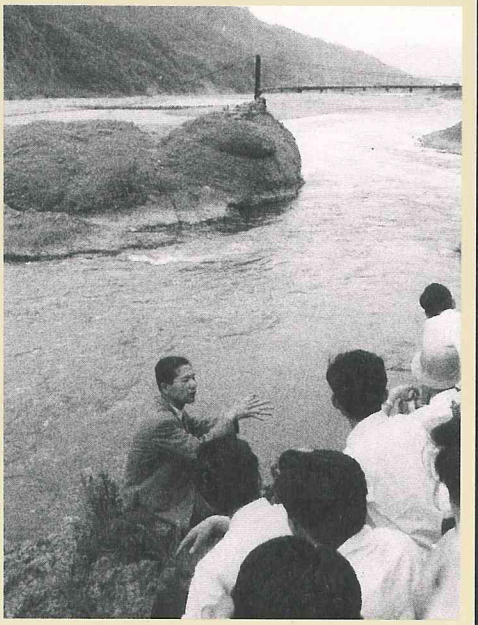
# 学園アラカルト

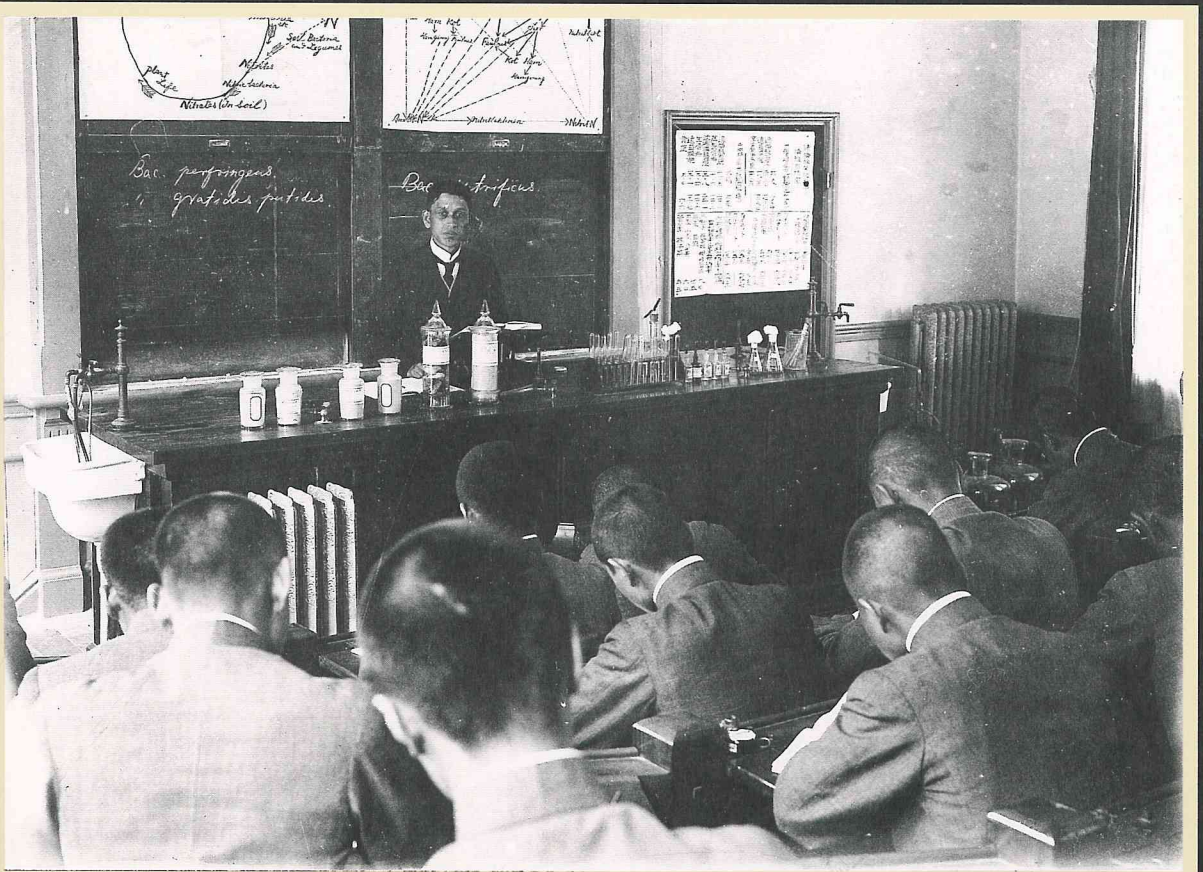
## 授業風景・勉学の合間に



千曲川太鼓岩で地学の講義
（山岸教官・昭和34年）



製図風景




化学授業風景（大正初期）

# 授業の合間に



**ダルマストーブを囲んで**　授業開始前、ひとときの暖をとる（昭和13年・昭和40年頃まで続く）



**昼のひととき**　戦前の昼食の一コマ（昭和14年）

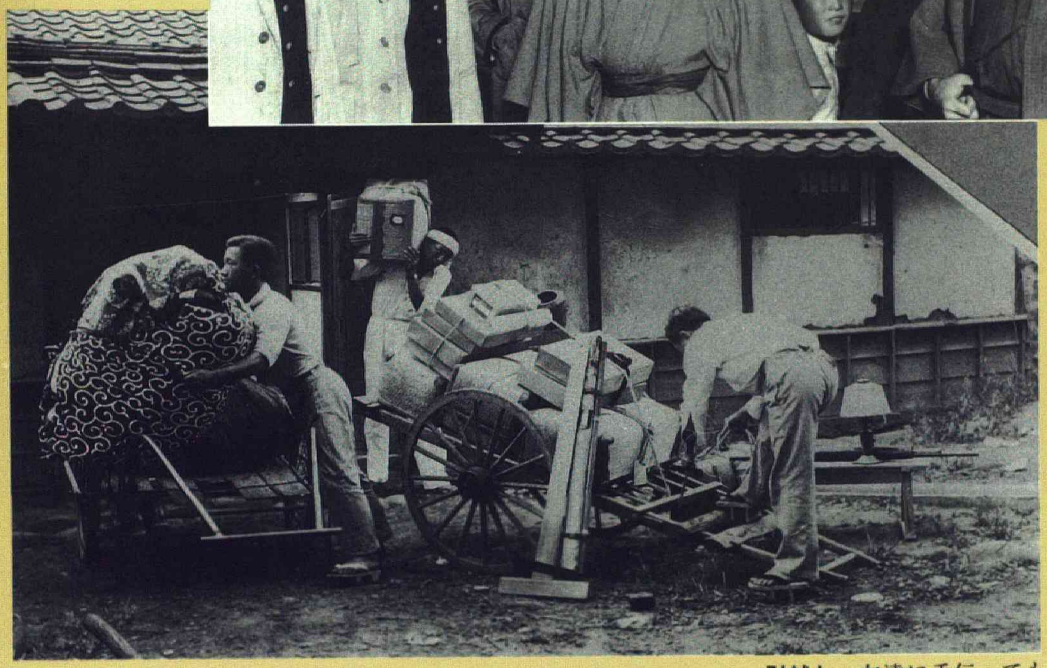


**野球に興ずる**　昼休みグランドに出て裸足でベースボールを楽しむ（昭和25年）

# 勉学・クラブ活動などの合間に



**映画観賞**　上田映画劇場前にて（昭和８年頃）



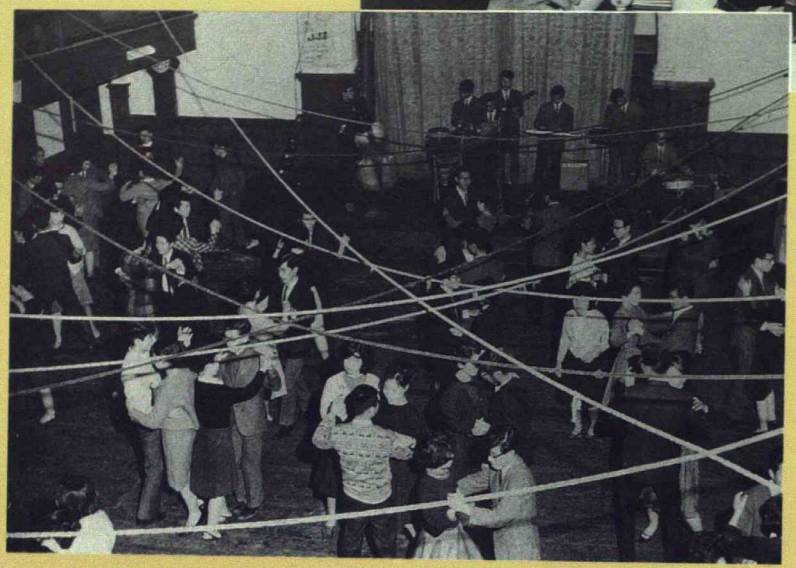
**引越し**　友達に手伝ってもらっての引越し作業（昭和８年頃）



**飲み会**　今も変らぬコンパ風景（昭和15年）



**おでん屋さんで**　おふくろの味を想う（昭和16年）



**ダンスパーティー**　学部祭での講堂で、軽音部の奏でるメロディに合わせて（昭和40年）

**大学院追い出しコンパ**　修士論文発表も終了し、第２回修了予定者の追い出しコンパが市内の料亭で開催された。昭和39年に修士課程が開設された（昭和42年）



# 専門（センモン）の運動会

## 開校記念第一回運動会



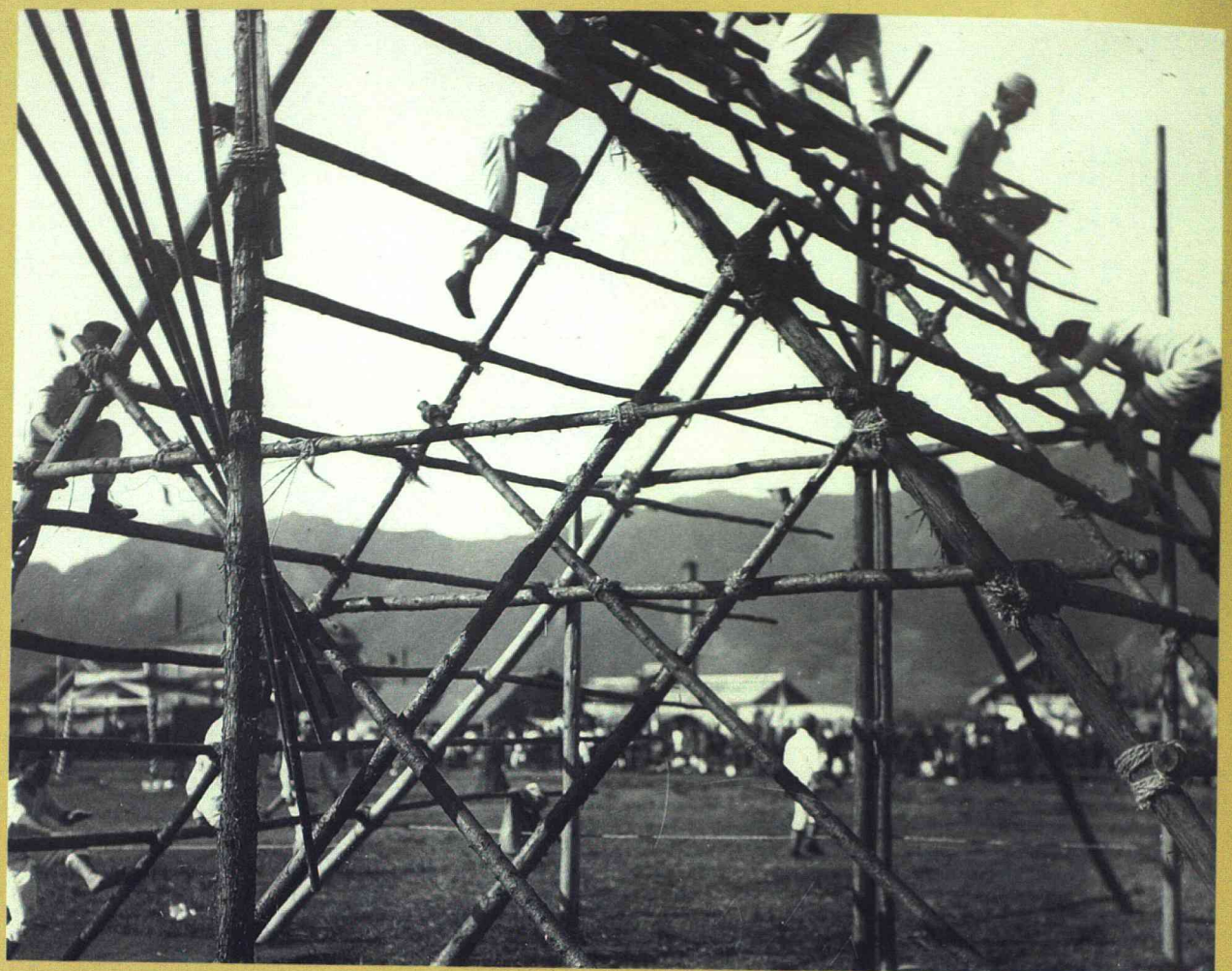
樽ころがし競争（大正３年）



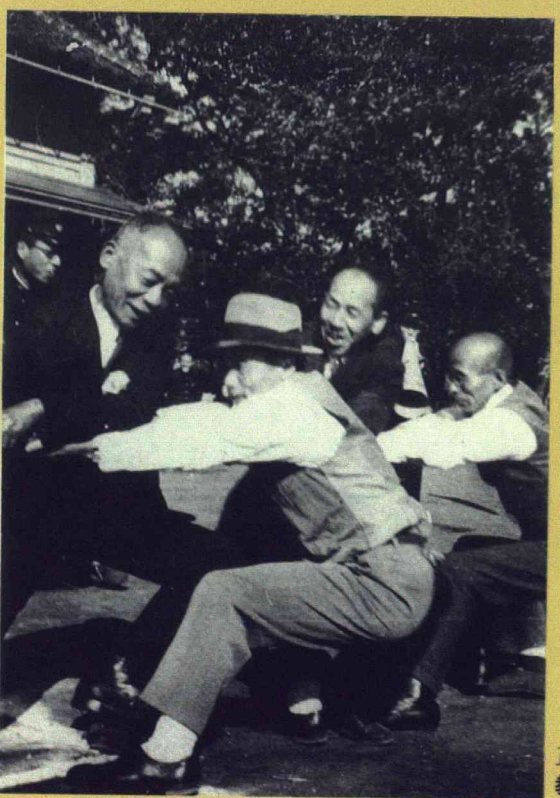
**パン食い競争にあらず**　サツマイモに群がる選手達（大正３年）

**運動会全景**　学生・職員だけでなく近郊の住民も多勢見物にきた。“専門の運動会”として、娯楽の少なかった昭和35年頃まで楽しみにされていた。手前の材木は建設中の修己寮のもの（大正３年）





**障害物競争**　木組みヤグラ越え（大正３年）

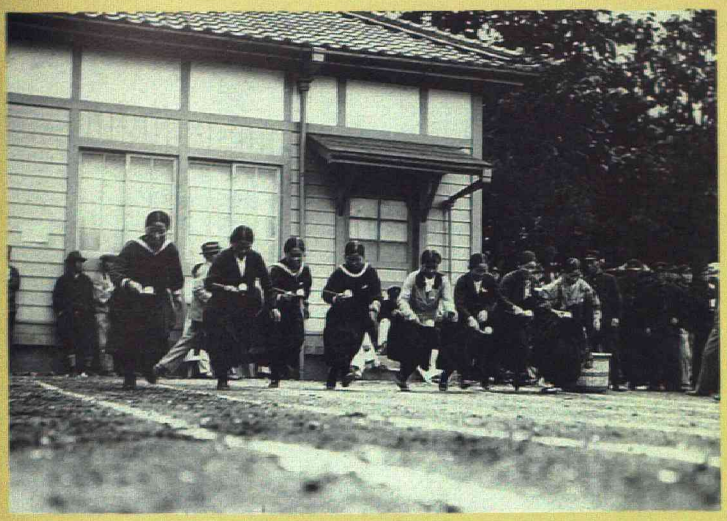


正装のまま力一杯綱引きをする
**教授連**（昭和17年）



**子供のカケッコ**　地元の子供の飛入りでの短距離走。パンツ、モンペ、着物姿で（大正３年）

# 第二回以降の運動会



**ボール運び**　製糸教婦養成科生徒の木製杓文字でのボール運び競争（しゃもじ競争・昭和11年）



**化学科応援団の集団舞**（昭和24年）



**タバコ火つけ競争**（昭和31年）

# 学部祭



養蚕科ダルマ踊り
(昭和22年)



運動会本部席の小泉学部長
(昭和35年)




製糸学科の仮装行列 (昭和30年)




**工場開放**
(昭和35年)



**学内開放実演・炎色反応**
(昭和35年)




**前夜祭　ファイヤーストーム**（昭和38年）




前夜祭　繊維農学科仮装行列
（昭和40年）




前夜祭　繊維機械学科仮装行列
（昭和40年）

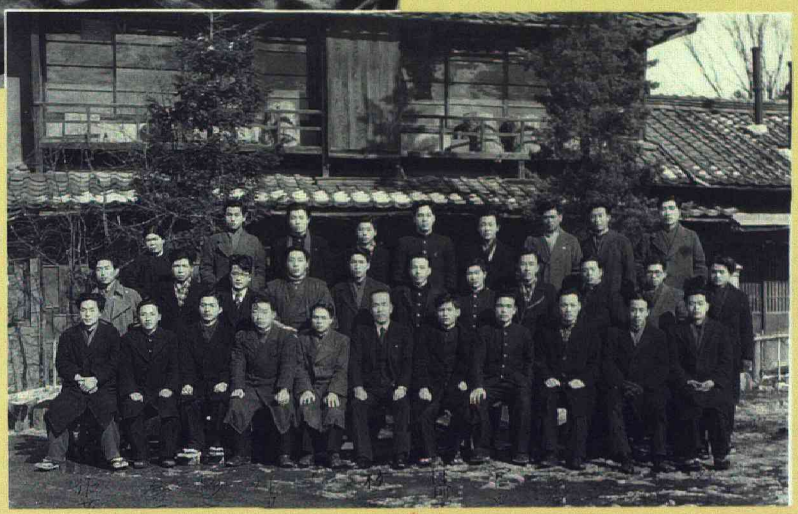



団長の舞（昭和56年）

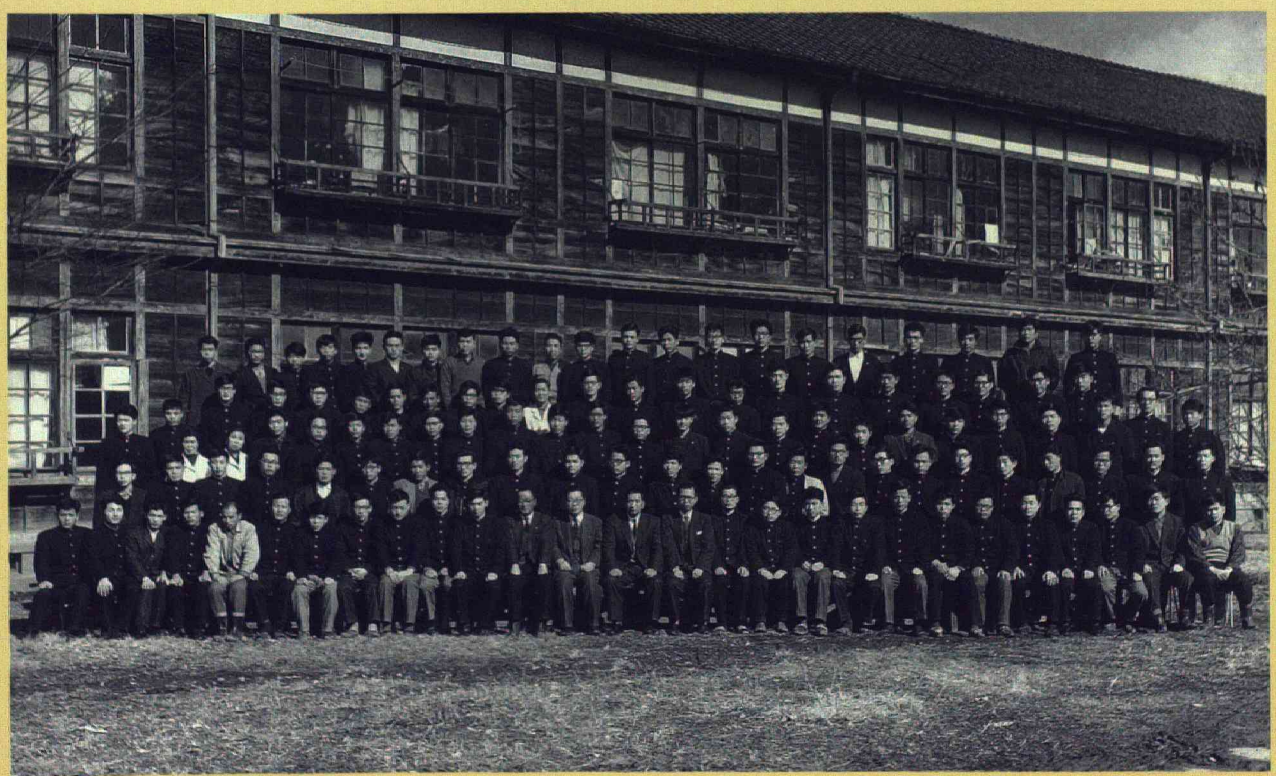
# 修己寮今昔（啓明寮も含む）



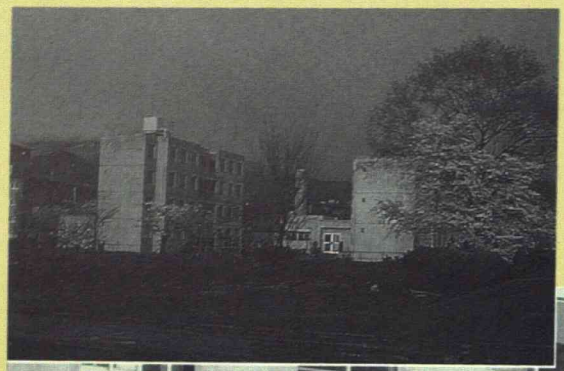
**食事風景**　整然と食事する寮生（昭和13年）現在の新寮では個々に食事をとっている



**啓明寮の卒業生一同**　現在の門の右側にあった寮を前にして（昭和26年）



**寮をバックに寮生記念写真**（昭和38年 総勢100余名）



**新営直後の寮**　昭和51年に新営なった寮二棟（定員各50名・平成2年度入居者56名）




**新修己寮前で記念写真**（昭和56年）



**もちつき大会**（昭和40年）



**ミコシの出陣式**　寮前で（昭和40年）

# 常田池に憩う



**下駄スケートの学生達**　今は懐しい下駄スケート姿（昭和８年）昭和40年代はじめ頃までは、常田池でスケートを楽しめたが、鯉の養殖で氷もはらなくなる



**製糸教婦養成科生徒**
常田池のほとりにて
(昭和初期)



**池を見おろして一休み**　常田池の向こう側に校舎、煙突が見える（昭和15年）

# 勉強も忘れ、スキーに熱中!?



**湯の丸高原スキー場にて**　リフト代節約のため荒縄でスキーをしばり担いでゲレンデを登る（昭和40年）



**研究室のスキーレクリエーション**　スキー場の機動力も強化され、スキー用具・ウエアも近代的なものになった（昭和62年）



**菅平スキー場**　見渡す限り雪原が広がるゲレンデを歩いて登る。正面に浅間、湯の丸及び烏帽子岳が見える（昭和13年）

# 生協ホール



**学生ホールでのひととき**　購売と食堂が一体になったホールで一服（昭和26年頃）



**生協落成**　食堂（右側）と購売部を合わせもつ生協（昭和46年）

**開店祝**　講堂東側に新築された学生ホールの開店祝での記念撮影（昭和25年）





**生協食堂**　昼食・夕食はもとより、コンパなどにも使用できる食堂（約100席）

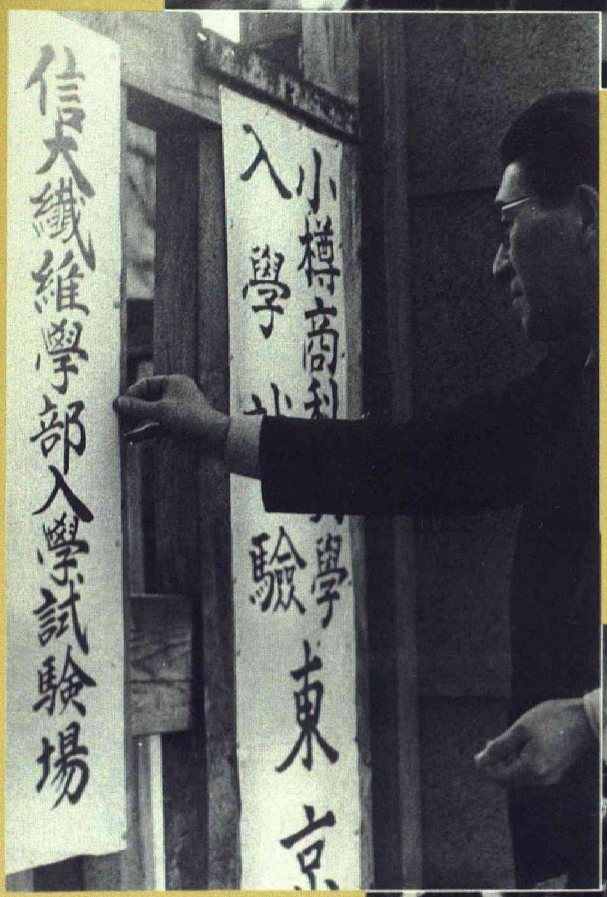





**生協購売部**　参考書などの書籍を含め（左下）、学生生活の必需品（右上）を、手頃に購入できる

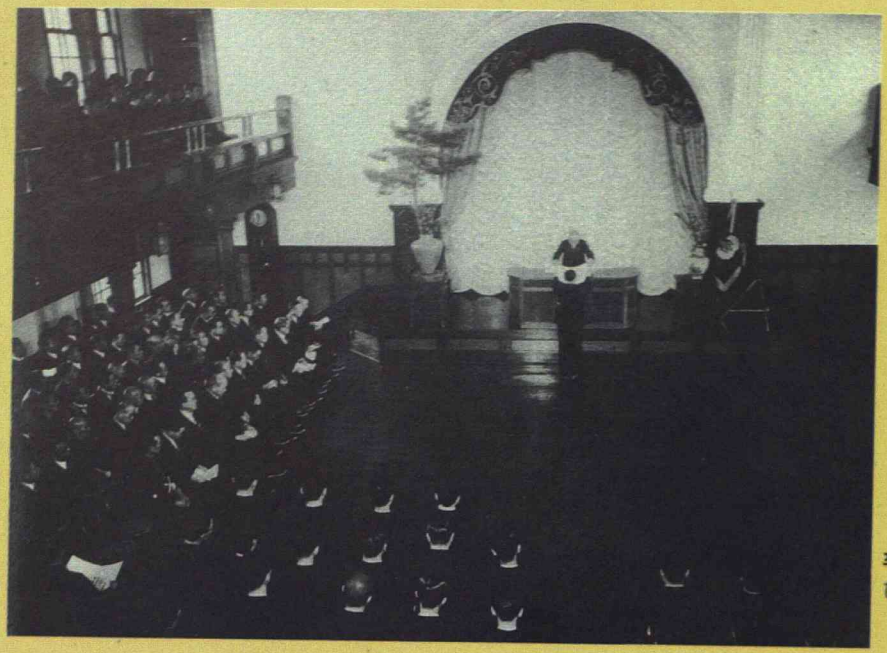
# 入学試験場と卒業式風景



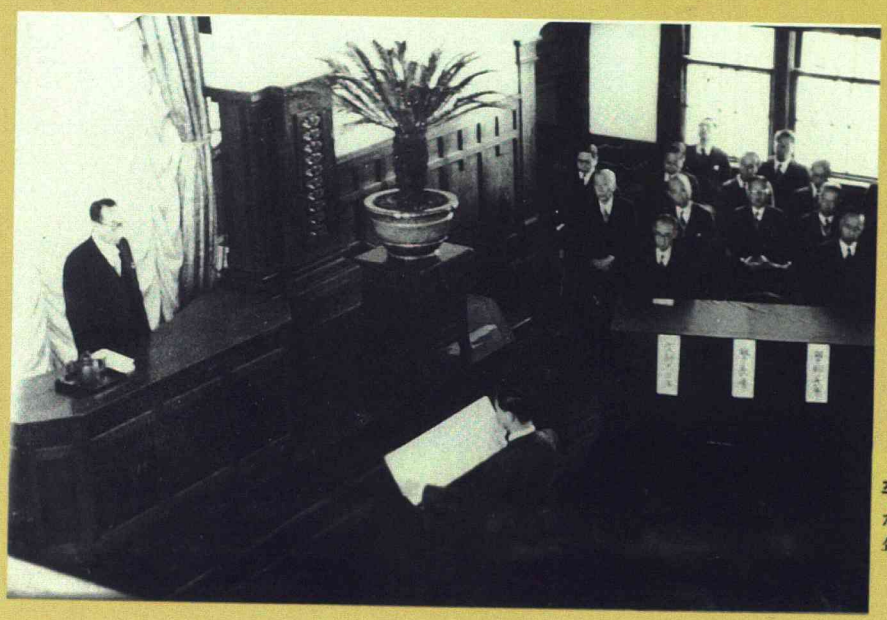




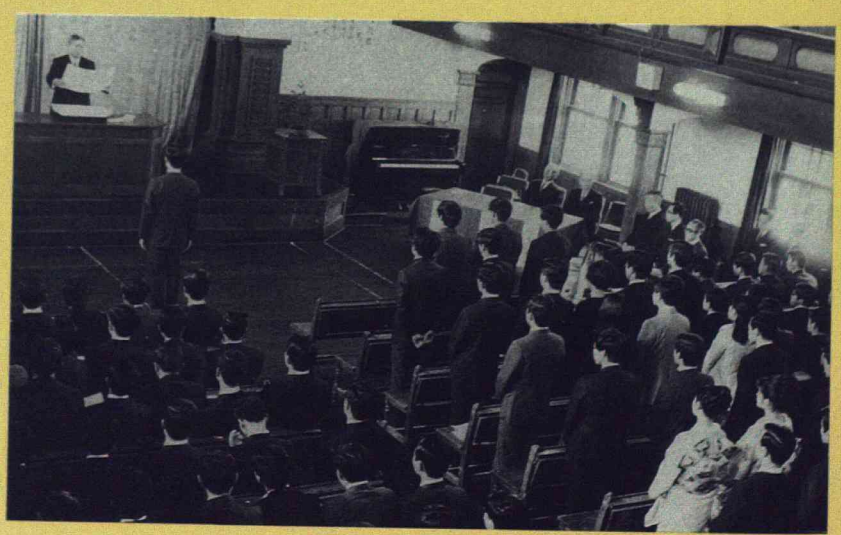

**出張入試風景**　昭和20年代後半から、優秀な学生を集めるため東京と大阪でも試験を実施。写真上と下は大阪大学教養部を会場としての入試風景（昭和37年）左は小樽商科大学と同居して行った東京での入試風景(昭和29年)。出張入試は昭和45年より中止



**卒業証書授与**　二階には在校生も並び厳粛に行なわれた（昭和15年）



**卒業生答辞**　送辞・答辞は昭和42年から略されるようになった（昭和30年）



**卒業証書授与**　昭和40年代からは、女性に和服姿が目立ってきた（昭和45年）